

神のエコノミーの実際の中で生きる人

MSG1	神のエコノミーの中心は	神が人に与えた霊です
MSG2	神のエコノミーの源は	神の永遠の定められた御旨です
MSG3	神のエコノミーの模範は	恵みの中で力づけられ忠信な人となることです
MSG4	神のエコノミーの内容は	キリストのパーソンと働きです
MSG5— MSG8	神のエコノミーの中を生きる人が持つべき訓練	
	キリストのからだとしての召会を有機的に建造するために、 (M5) 神の言葉を呼吸し、装備された神の人となり (M6) 尊いことに持ちいられる器と成り主を呼び求め、主を追い求め (M7) 命の恵みの健康な言葉を語り、 (M8) わたしたちの務めを十分に果たす ことの上で訓練される	

メッセージ 4

キリストが死を廃棄し、命と不朽を現し出したことと、
 死人の中から復活させられた、ダビデの子孫であるイエス・キリストを、
 わたしたちがいつも思っていること

聖書：Ⅱテモテ 1:10、2:8、使徒 2:24、ヘブル 2:9、14、7:16

キリストが死を廃棄し、命と不朽を現し出したことと、 死人の中から復活させられた、ダビデの子孫であるイエス・キリストを、 わたしたちがいつも思っていること			
I	キリストは死を廃棄し、 命と不朽を現し出されました	A	死を通して、キリストは死を廃棄した
		B	復活の中で福音を通して命と不朽を現し出しました
II	死人の中から復活させられた、 ダビデの子孫である イエス・キリス	A	イエス・キリストは、死人の中から復活させられました
		B	「ダビデの子孫」

キリストは死を廃棄し、命と不朽を現し出されました

I. 「わたしたちの救い主キリスト・イエス……は死を廃棄し、福音を通して命と不朽を現し出されました」——
 Ⅱテモテ 1:10：

*キリストは死を廃棄し、

A. Ⅱテモテ第1章10節で、パウロはわたしたちに、キリストが死を廃棄したと告げています：

*死を廃棄し、死を無効にしました

- これが意味するのは、キリストが、悪魔を滅ぼす彼の死（ヘブル 2:14）と、死を飲み尽くす復活（Ⅰコリント 15:52-54）を通して、死を無効にしたということです。
- キリストは死を打ち破っただけでなく、死を廃棄しました——Ⅱテモテ 1:10。

*死を廃棄し、永遠の不朽の命をもたらしました

- キリストが現れたのは、死を廃棄し、永遠の不朽の命をもたらすためでした——ヘブル 7:16。
- キリストの復活を通して、死は無効にされました。死はその力を失い、さらにはその味わいも失いました——2:9、使徒 2:24。

*サタンを滅ぼしました

- キリストが死を廃棄することができたのは、キリストが死の権能を持つ者、すなわち悪魔を滅ぼしたからです——ヘブル 2:14：
 - 主イエスはサタンに打ち勝ち、死を廃棄することによって、ハデス [陰府] と墓をも打ち破りました——啓 1:18。
 - ですから、キリストの復活は神の立証と主の成功であっただけでなく、死、サタン、ハデス [陰府]、墓に対する彼の勝利でもありました——20:14。

*復活の中で福音を通して命と不朽を現し出しました。

B. 主イエスは彼の死を通して死を廃棄し、彼の復活の中で福音を通して命と不朽を現し出しました——Ⅱテ

モテ 1:10:

福音を通して命と不朽を現し出した

1. II テモテ 第 1 章 10 節の後半は、キリスト・イエスが福音を通して命と不朽を現し出したことについて語っています。
2. 福音の中でわたしたちにもたらされている啓示は、キリストが死を廃棄し、わたしたちに永遠の不朽の命をもたらしたということです——10 節。

*この命と不朽は使徒腐敗に対抗することができます

命 ——わたしたちの霊の中へと分け与えられた神聖な要素であり、神ご自身

不朽 ——命が体に浸透し、内住の霊を通して、わたしたちの死ぬべき体に命を与えた結果

3. II テモテ 第 1 章 10 節の「**命**」は、神の永遠の命を指しています。この命は、キリストにあるすべての信者に与えられており（I テモテ 1:16）、わたしたちに与えられた神聖な恵みの主要な要素です（ローマ 5:17, 21）：
 - a. この**命**は、すでに死を征服しており（使徒 2:24）、また将来、死を飲み尽くします（II コリント 5:4）。
 - b. **命**は、わたしたちの霊の中へと分け与えられた神聖な要素であり、神ご自身でさえあります。**不朽**は、命がわたしたちの体に浸透し、わたしたちに内住している彼の霊を通して、わたしたちの死ぬべき体に命を与えた結果です。
 - c. この命と不朽は、死と腐敗に対抗することができます——II テモテ 1:10。

死人の中から復活させられた、ダビデの子孫であるイエス・キリスをいつも思う

II. 「死人の中から復活させられた、ダビデの子孫であるイエス・キリストを、いつも思いなさい。これがわたしの福音です」——II テモテ 2:8:

*イエスの死人の中からの復活

A. 主イエス・キリストは、死人の中から復活させられました——8 節:

復活とは、死に対するキリストの勝利を示します。

1. II テモテ 第 2 章 8 節の「復活させられた」という言葉は、キリストの神聖な命とその復活の力による、死に対する彼の勝利を示しています。

彼は人として、神が死人の中から復活させられた

2. 人としての主イエスに関して新約は、神が彼を死人の中から復活させたと告げています——ローマ 8:11。

彼は神として、自ら死人の中から復活した

3. 神としての主イエスに関して新約は、彼が自ら死人の中から復活したと告げています——使徒 10:41. I テサロニケ 4:14。

これは彼には二重の身分(人性、神性)があることを示します

4. キリストが死人の中から復活させられたことと、彼がご自分を死人の中から復活させたことは、彼の二重の身分、すなわち人性と神性の身分を示しています：
 - a. 主イエスは神であり、また復活でもあって（ヨハネ 1:1, 11:25）、不朽の命を所有しています（ヘブル 7:16）。
 - b. キリストは永遠に生きていますので、死は彼を捕らえておくことができませんでした。
 - c. 彼はご自身を死に渡しましたが、死は彼を拘束しておくことはできませんでした。
 - d. むしろ、死は彼によって打ち破られ、彼は死の中から復活しました——使徒 2:24。

キリストの復活の中における働き

収穫物の初穂がまず神にもたらされた——復活の日、昇天して御父を満足させる

5. 復活の日、朝早く、主イエスは昇天して御父を満足させました。彼の復活の新鮮さは、まず御父の享受のためでした。それは、予表において、収穫物の初穂がまず神にもたらされたのと同じです——ヨハネ 20:17. 参照、レビ 23:10-11. 出 23:19 前半。

新創造の発芽、新しい開始を持つ

6. キリストの復活における働きのもう一つの面は、週の初めの日に復活して、新創造を発芽させたことです——II コリント 5:17：
 - a. キリストが週の初めの日に復活したという事実は、全宇宙がキリストの復活の中で新しい開始

- を持つことを示しています——ヨハネ 20:1-9。
- b. キリストの復活は、新しい期間、新しい時代をもたらしました。
 - c. 神の目に、旧創造全体はキリストと共に十字架につけられ、キリストと共に葬られました。そして、週の初めの日に新しい開始がありました。
 - d. 主の死は旧創造の終結でしたが、主の復活は新創造の発芽でした——Ⅱコリント 5:17。

ダビデの子孫

B. 「ダビデの子孫」という表現は、キリストの威厳ある人の性質を示します。この人の性質は、彼の神聖な性質と共に引き上げられ、栄光が現されたものです——ローマ 1:3-4:

預言された

1. サムエル記下第7章12節から14節前半の預言は、ダビデの子孫が神の子となり、神が彼の父となると言っています。
2. 言い換えると、人の子孫が神聖な御子となるということです——サムエル下 7:14 前半。
3. 12節の「あなたの子孫」と14節の「わたしの子」に関する言葉は、ダビデの子孫が神聖な御子となることを暗示しています：

その預言の成就

- a. この言葉は、ローマ第1章3節から4節のパウロの言葉と符合します。それは、ダビデの子孫としてのキリストが復活の中で、彼の人性において神の御子と明示されることについてです。

質問の中の質問（究極の質問）

- b. それはまた、マタイ第22章41節から45節の主の質問と関係があります。それは、キリストがどのようにダビデの子であり、またダビデの主としての神の御子の両方であり得るのか、すなわちすばらしいパーソン、神性と人性の二つの性質を持つ神・人であり得るのかについてです。
- c. これらの節ははっきりと、人の子孫、すなわち人の子が、神の御子となることができることを明らかにしています。
- d. 神ご自身、神聖な方が、人性の子孫、人（ダビデ）の子孫となりました。
- e. この子孫は神・人イエス、エホバ・救い主であり（マタイ 1:18-21. Ⅱテモテ 2:8）、神性による神の御子でした（ルカ 1:35）。
- f. 彼の復活を通して、人性の子孫としての彼は、彼の人性の中で神の御子となりました——ローマ 1:3-4。
- g. キリストの中で、神は人の中へと構成され、人は神の中へと構成され、神と人は共にミングリングされて一つの实体、神・人となりました。
- h. これが暗示しているのは、神のエコノミーにおける神の意図が、ご自身を人と成らせて、人を神格においてではなく命と性質において神とならせることであるということです——ヨハネ 3:6, 16. ローマ 1:3-4. Ⅱペテロ 1:4。

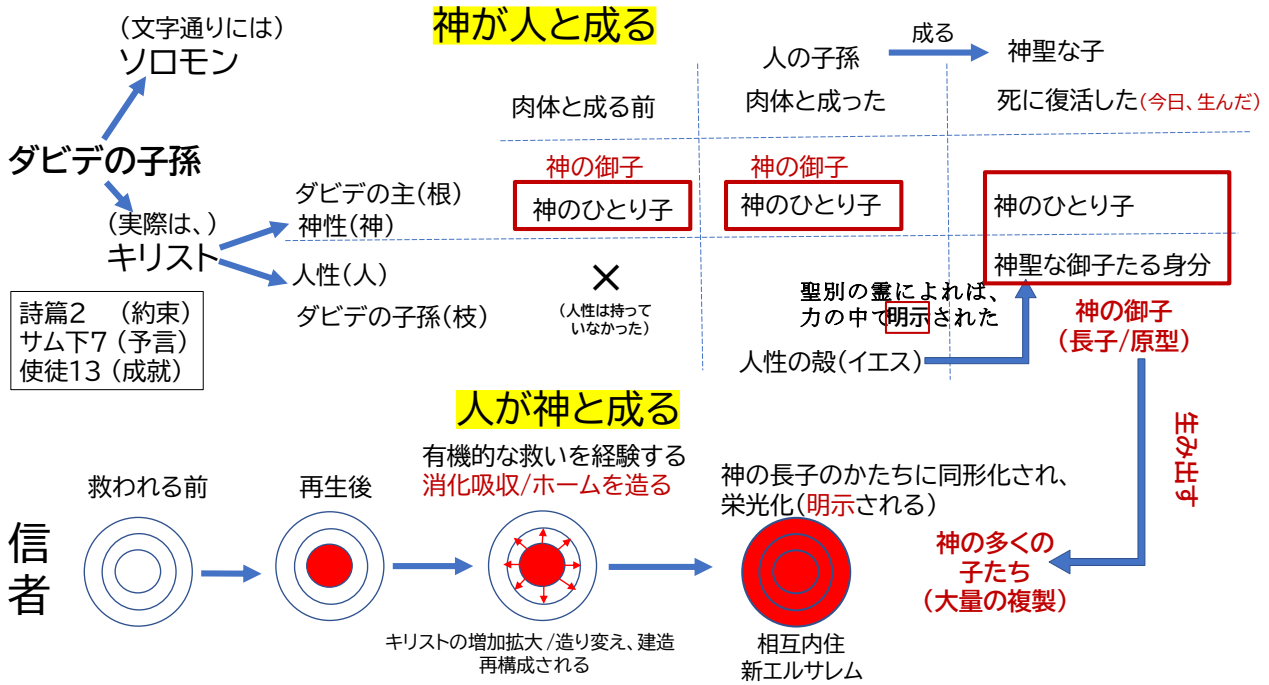
ダビデの子孫が神の御子と成る		
	ダビデの子孫 (神が人と成る)	神の御子 (人が神と成る)
サムエル記下 第7章	12節 わたしは… <u>あなたの子孫</u> を あなたの後に起し…	14節 彼は <u>わたしの子</u> となる
マタイ 第22章	42節 <u>ダビデの子(孫)</u> です	43節 彼(ダビデ)の <u>主</u>
ローマ 第1章	3節 肉によれば <u>ダビデの子孫</u> から 生まれ	4節 聖別の霊によれば… <u>力の中で 神の御子</u> として明示された

神のエコノミーにおける神の意図(目的)	
神が人と成る	神聖な要素が人性の要素の中へと構成される
<u>人が神と成る</u>	人性の要素が神聖な要素の中へと構成される
それはご自身を人と成らせて、人を(神格においてではなく)命と性質において神とならせることであるということです	

まとめ

キリストのパーソンと働きを認識、経験し、宣べ伝える
 キリストのパーソンと働きを 完全に理解する
 キリストのパーソンと働きを主観的に経験する
 キリストのパーソンと働きと福音とし宣べ伝える

【参考】



【朝ごとの食物の要点】：				
	題目	流れ	主題	要点
D1	キリストが死を廃棄する	死を廃棄	キリストが死を廃棄する	悪魔を滅ぼす死と、死を飲み尽くす復活を通して 永遠に壊されることのない命をもたらす
D2		サタンを廃除	キリストが死の権能を持つサタンを滅ぼす(廃除する)	死の権能を持つサタンを滅ぼす(廃除する) 肉(肉体)において罪を罪定める
D3	命と不朽を現し出す	命	福音を通して命と不朽を現し出す(輝き出す)	福音を通して、キリストの死と復活が啓示される キリストは命と不朽を現し出された(輝き出された)
D4	死人の中からの復活	復活	死人の中から復活されたイエス・キリスト	イエス・キリストは死人の中から復活された 復活のキリストは収穫物の初穂として神ささげられた
D5		新創造	キリストの復活は、新創造に新しい開始を持たせる	週の初めの日に復活したのは、新しい始まりを示す 復活の命によって、わたしたちは新創造とされる
D6	ダビデの子孫	神・人	ダビデの子孫が神の子となる	サムエル下 7 章の預言とローマ 1 章の成就 マタイ 22 章はキリストの神性と人性を論じている